

130220 アオゲラ

岩湧山頂付近の「ダイヤモンドトレール」を歩いていると…

常緑広葉樹とスギの混交林の樹冠付近を、「パサパサパサパサ」と結構大きな音を立てて、重そうな感じで飛んでいる野鳥に出会いました。

黄緑色の羽に赤い頭が目立つこの鳥、キツツキの仲間の「アオゲラ」です。

体長は29 cmほどで、「キジバト」よりは小さいですが、「オオアカゲラ」と同じくらいか、それよりもやや大きい感じです。

「緑色のキツツキ」としてファンも多く、本州以南の日本だけにしか生息していない鳥ですので、北海道や外国からやってきた「鳥好き」の方々には、あこがれの対象となっています。

他のキツツキと同様、木の幹を嘴（くちばし）でつついて中にいる虫を食べていますが、それだけではなく、何と地上に降りてきて「アリ」を好んで食べているのです！

もちろん地上を歩いている「アリ」を自慢の嘴で「つつく」ということはせず、長い舌で「舐め取る」という捕食スタイルですね。

また、秋から冬には、木の実をついばむ姿を見ることもあります。

常緑広葉樹の深い森を好んで棲んでいますが、最近では都市近郊の雑木林などでも繁殖する例が増えているようです。

果たして皆様は、この鳥をご覧になられたことがありますでしょうか？



